

## 2026年度 京都橘大学 研究倫理・研究公正教育の実施について（通知）

京都橘大学 研究倫理委員会

下記の通り、本学における研究倫理・研究公正（インテグリティ）教育（以下、研究倫理教育）を実施します。該当者は下記制度を十分確認のうえ、遵守していただきますよう、お願いいたします。

### I. 2026年度実施の研究倫理教育について

#### 1. APRIN e-learning コース（一般財団法人公正研究推進協会）の受講について

対象者 (1) 本学に所属している専任教員  
(2) 本学に在籍している大学院生  
(3) 本学に所属し、公的研究費の運営、管理に携わる事務職員（有期雇用契約者を含む）  
(4) その他、本学が必要と認めた者

上記1の対象者は、研究倫理教育を受講しなければなりません<全員受講必須>。

本学では研究倫理教育として「APRIN e-learning（以下、APRIN）」を提供しています。

専任教員、大学院生はAPRINの受講を必須としますので、受講方法・コース等を「表1」、「表2」、「表3」で確認のうえ、必ず全員受講してください。

#### 2. 研究公正（インテグリティ）コースの受講について

今年度から、従来の研究倫理教育に加え、研究公正（インテグリティ）に関するコースの受講を必須としていますので、必ず全員、期限までに受講してください<全員受講必須>。

#### 3. APRIN 受講の注意事項について

- (1) APRINの有効期限は、各コースの全単元を修了した年度を含む5年度です（詳細は「II. 3. 受講期間および有効期限について」参照）。過年度にAPRINを受講した方は、有効期限をご確認ください。
- (2) 研究倫理委員など、職務との関係によりAPRINコースの受講義務が生じる場合がありますので、ご注意ください（詳細は「I. 6. 職務との関係による受講義務について」参照）
- (3) 新規でコースを受講する場合、過年度の受講歴は引き継ぎません。
- (4) 転入者で、他機関ですでにAPRINを受講している場合も、本学でAPRINを受講してください。

#### 4. 研究倫理申請説明会の開催について

研究倫理委員会への申請を考えている方は、必ず、研究倫理申請説明会に参加してください。

※録画配信（後日）の視聴も可

|  |
|--|
| 日 時： 2026年5月20日（水）17:10～18:10（Teams 開催・後日動画配信） |
| 対象者： 研究倫理委員会への申請を考えている大学院生および教員（参加必須）          |
| 内 容： 本学研究倫理委員会への申請方法 など                        |

#### 5. 各種申請時における要件について

- (1) 本学の研究倫理委員会の申請者は、申請時に APRIN の修了証を提出してください。
- (2) 科研費等公的研究費申請者は申請時に、また、採択者は交付内定時に APRIN の修了証を提出してください。なお、JST 等では別途、所定コースの追加受講が求められる場合があります。
- (3) 民間等外部資金申請者・採択者は、申請時および採択時に APRIN の修了証を提出してください。なお、応募条件は助成団体の募集要項にしたがってください（eL CoRE 受講が必須となる場合もあります）。
- (4) 本学における学内研究助成の申請者は、申請時に APRIN の修了証を提出してください。

#### 6. 職務との関係による受講義務について

- (1) 研究倫理委員（新委員のみ／外部委員除く）は「2026年度研究倫理委員」を受講してください。
- (2) 動物実験委員（新委員のみ／外部委員除く）は「2026年度動物実験委員」を受講してください。
- (3) 公的研究費に携わる事務職員（新任職員のみ）は、「2026年度事務職員」を受講してください。
- (4) 研究倫理委員会や動物実験委員会の外部委員は必要に応じて任意で eL CoRE を受講してください。

## II. APRIN の受講方法について

### 1. APRIN へのログイン方法について

- (1) 本学ホームページ（トップページ→「研究・産学公連携」の「研究活動」「研究活動の公正な実施について」→「公正研究・研究倫理に関する取り組み」）の「6. APRIN e-learning による研究倫理教育」「▶APRIN e-learning コースはこちら」からアクセスしてください。
- (2) 管理者より通知された [ユーザー名 (ID)、パスワード] で APRIN にログインしてください。詳細は「APRIN 受講者マニュアル」でご確認ください。

ユーザー名 (ID) : ktu+大学のメールアドレス@より前部分。

Ex. aiueo@tachibana-u.ac.jp の場合、ユーザー名は ktuaiueo

パスワード: 初期パスワードをメール送信しています。不明の場合はパスワードを再設定すること。

2. 受講方法およびコースについて

- (1) 新規の「研究インテグリティコース」を、全員必ず受講してください（全員受講必須）。
- (2) 受講するコース・単元を「表1」「表2」で確認のうえ、受講期間中にコースに含まれるすべての単元を受講し、コースを修了してください。一部単元のみ受講し、コース未修了のまま受講期間を終えると、既に受講した単元は無効となり、次の受講期間に再受講が必要となりますのでご注意ください。
- (3) APRIN から単元追加の指導があり、本学研究倫理委員会が追加受講の必要性を認めた場合、改めて通知を行いますので、必要な単元を受講してください。なお、その場合の有効期限は当初の期限から延長しません。

3. 受講期間および有効期限について

- (1) 2026年度を受講可能期間は下記の通りです。必ず下記期限厳守でコースを修了してください。  
2026年度受講者： 2026年3月2日（月）～2026年6月30日（火）※厳守
- (2) APRIN の有効期限は、各コースの全単元を修了した年度を含む5年度です（下記の通り）。

| (例)                   | 2026年度                                      | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | 2030年度                                  |
|-----------------------|---|--------|--------|--------|---|
| 2026年度<br>APRIN コース受講 | 1年目（受講年度）<br>受講可能期間<br>2026年3月2日<br>～ 6月30日 | 2年目    | 3年目    | 4年目    | 5年目（最終年度）<br><br>コース有効期限<br>～2031年3月31日 |

- (3) 各コースの必須単元をすべて履修後（合格に必要なスコアは、1単元80%以上）、修了証を各自で発行（ダウンロード）してください。前述「I.5」の各種申請時を除き、修了証を管理者に提出する必要はありません。受講者自身で、受講状況、成績管理、有効期限の確認をしてください。
- (4) APRIN の修了証には、受講コース名、受講単元、完了日、有効期限等が記載されます。

(例)

●コース カリキュラム修了証

所属機関 : 京都橘大学

姓 : 橘

名 : 花子

修了日 : 2026/04/02

修了証番号 : AP000000

単元名 \_\_\_\_\_ 完了日 \_\_\_\_\_

公的研究費の取扱い 2026/04/01

有効期限 : 2031/3/31

※APRIN 修了証の受講コース名と有効期限を確認してください。  
※コースの全単元を修了した場合、その受講（修了）年度を含む5年度を有効期限としています。

表 1 2026 年度 APRIN e-learning 受講コース

本学専任教員、大学院生は「研究インテグリティコース」および A、B、C、E のいずれかのコースを必ず受講してください（受講必須）。

※ APRIN の有効期限は、各コースの全単元を修了した年度を含む 5 年度です。

※ 表内の対象学部・研究科を参考に、各研究内容に応じて受講してください。

| コース名                     | 単元 | 受講対象者  |
|--------------------------|----|--|
| (新規コース)<br>★研究インテグリティコース | 3  | 「利益相反と責務相反」「研究インテグリティとその対応」<br>「大学等における安全保障貿易管理」の 3 単元<br>対象：専任教員・大学院生（全学部・全研究科）受講必須 |
| A：人を対象とする研究              | 16 | 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（以下、指針）に該当する研究。<br>主な対象：看護学部・健康科学部・総合心理学部・看護学研究科・健康科学研究科    |
| B：基本（人文・社会・その他）          | 7  | 人文・社会科学分野に該当する研究。その他、指針に該当しない研究。<br>主な対象：文学部・国際英語学部・発達教育学部・経済学部・経営学部・文学研究科・現代ビジネス研究科 |
| C：動物実験に関わる研究             | 13 | 動物実験に関わる研究。<br>主な対象：健康科学部・総合心理学部   |
| D：遺伝子組換え実験研究             | 11 | 遺伝子組換え実験に関わる研究。<br>主な対象：健康科学部  |
| E：理工系に関わる研究              | 7  | 理工系に関わる研究。<br>主な対象：デジタルメディア学部・工学部・情報学研究科   |
| 2026 年度研究倫理委員            | 7  | 研究倫理委員会委員（外部委員を除く）   |
| 2026 年度動物実験委員            | 3  | 動物実験委員会委員（外部委員を除く）   |
| 2026 年度事務職員              | 1  | 学術振興課、総務課、管財課、経理課、図書館課で公的研究費を直接取り扱う業務従事者。  |

【問合せ先】 ※研究倫理教育に関してご不明な点があれば、下記までお問い合わせください。

京都橋大学学術振興課 担当：田村・三辻（内線 1709）

E-mail : [kenkyu@tachibana-u.ac.jp](mailto:kenkyu@tachibana-u.ac.jp)



表2 APRIN e-learning研究倫理教育プログラム

※2025年4月1日版をもとに作成

| 領域               | 単元                           | 英語版 | 本学コース設定    |                |                |           |             | 委員会委員/職員 |        |        |    |
|------------------|------------------------------|-----|------------|----------------|----------------|-----------|-------------|----------|--------|--------|----|
|                  |                              |     | ★研究インテグリティ | A<br>人を対象とする研究 | B<br>人文・社会(基本) | C<br>動物実験 | D<br>遺伝子組換え | E<br>理工系 | 研究倫理委員 | 動物実験委員 | 職員 |
| 人を対象とした研究        | 人を対象とした医学系研究の倫理Ⅰ：被験者保護の歴史と原則 | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 人を対象とした医学系研究の倫理Ⅱ：法律と指針       | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 生命倫理学の歴史と原則、そしてルール作りへ        | ○   |            | ○必須            |                |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | 研究倫理審査委員会による審査               | ○   |            | ○必須            |                |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | 研究における個人に関する情報の取り扱い          | ○   |            | ○必須            |                |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | 人を対象としたゲノム・遺伝子解析研究           | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 研究で生じる集団の被害                  | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 研究におけるインフォームド・コンセント          | ○   |            | ○必須            |                |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | 特別な配慮を要する研究対象者               | ○   |            | ○必須            |                |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | カルテ等の診療記録を用いた研究              | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 生命医学研究者のための社会科学・行動科学         | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 国際研究                         | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 多能性幹細胞研究の倫理Ⅰ・Ⅱ               | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
|                  | 研究倫理審査委員会の委員に就任する際に知っておくべきこと | ○   |            |                |                |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | 人を対象とする医学系研究                 | ○   |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
| 人を対象とした研究ダイジェスト  | ○                            |     |            |                |                |           |             |          |        |        |    |
| 実験動物の取り扱い        | 単元1：動物実験の基礎知識                | ○   |            |                | ○必須            |           |             |          |        | ○必須    |    |
|                  | 単元2：動物実験の実施にあたり配慮すべきこと       | ○   |            |                | ○必須            |           |             |          |        | ○必須    |    |
| 研究の安全性           | バイオセーフティとバイオセキュリティの考え方       | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | 実験安全の基本                      | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | 化学物質を使った実験                   | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | 放射性物質の取り扱い                   | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | 遺伝子組換え                       | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | 血液由来病原体対策                    | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | 実験室関連感染とバイオハザードのリスク評価        | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | リスク管理                        | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | バイオサンプルの発送と受取                | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
|                  | バイオテロリズム                     | ○   |            |                |                |           | ○必須         |          |        |        |    |
| バイオセキュリティ        | ○                            |     |            |                |                | ○必須       |             |          |        |        |    |
| 安全保障貿易管理（輸出管理）教材 | <b>大学等における安全保障貿易管理</b>       | ○   | ○必須        |                |                |           |             |          |        |        |    |

※ 「○必須」は受講を要する単元です。空欄はオプション単元です（任意受講。修了証発行の要件とはならない）。

※ 単元名は、一部省略しています。また、単元名は変わることがあります。

※ 領域のうち、「治験」「中等教育教材」「学部導入教材」教材は対象外（上記リストに表示していない）。